

Gm

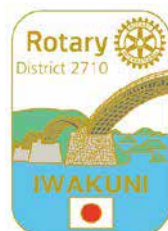
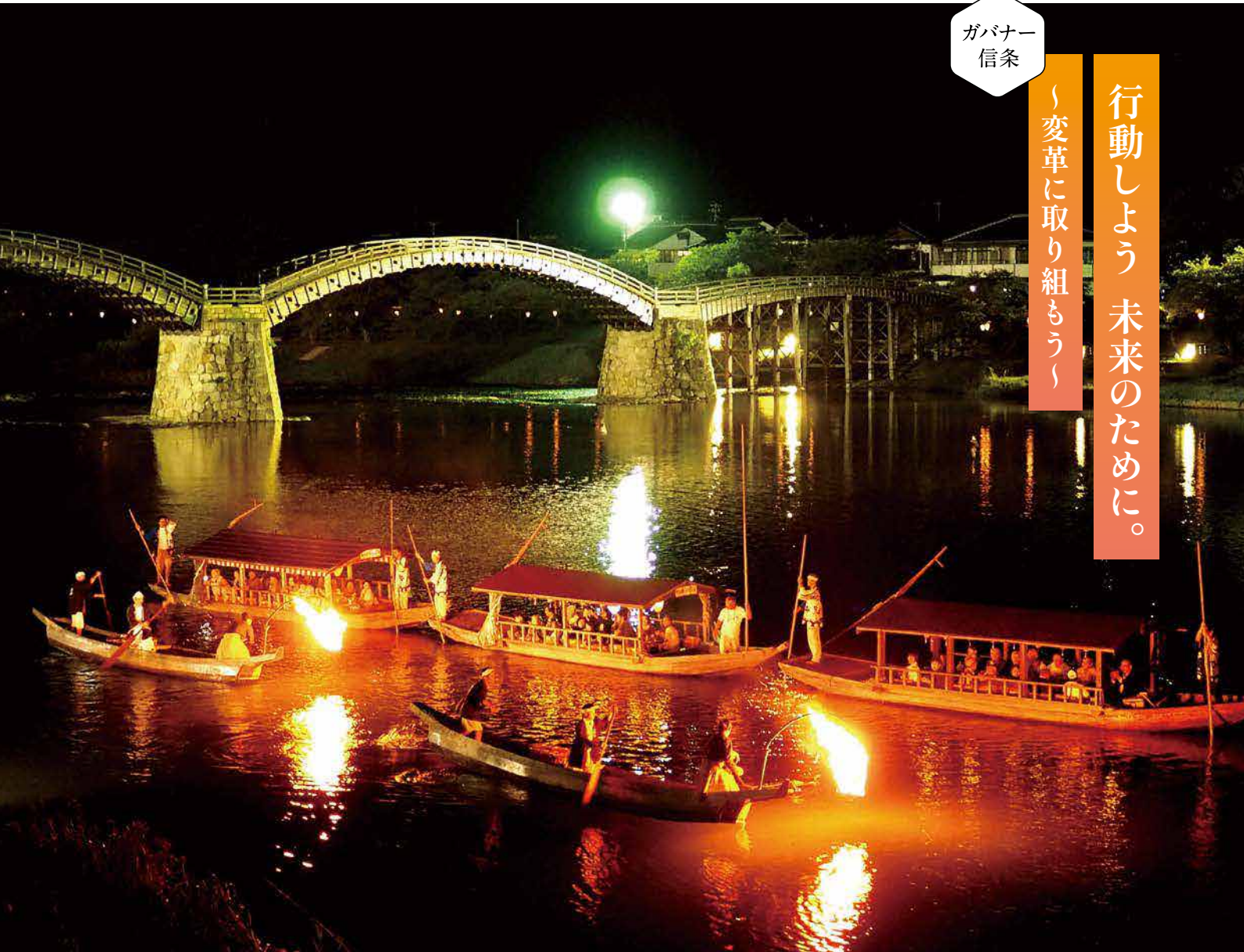
Governor's Monthly Letter ガバナー月信

Contents

ガバナーメッセージ／今月の表紙……………	2	ロータリーの友 オリエンテーション報告……………	6
会員増強 新クラブ結成推進月間に寄せて……………	3	ロータリー財団 寄付のお願い……………	6
地区研修・協議会報告……………	4-5	新会員・物故会員紹介……………	7
		会員増減・出席率／地区大会広告	

ガバナー
信条

行動しよう 未来のために。
変革に取り組もう



今月の特別月間

会員増強
新クラブ結成推進月間

クラブの魅力アップで会員増強を



国際ロータリー第2710地区 2024-25年度ガバナー 上田 文雄

8月は、会員増強・新クラブ結成推進月間です。今年度のRI会長の最重要課題の一つが、会員増強のためのクラブ文化の見直しです。国際ロータリーとして、特に日本を含む先進国での会員減少が大きな課題になっています。当地区でも、コロナ禍で2019年度の3294名から、2022年度の3063名(7/1現在)と、231名の減少になりました。2023年度以降回復傾向にはありますが、依然として回復には至っていません。特に問題となるのが、会員数が少ないクラブです。20名以下のクラブ数は2019年度の8クラブ(解散した瀬戸田RCを含む)から、2023年度の10クラブ、2024年4月時点で12クラブと増えています。

アーチックRI会長もクラブの魅力アップしてほしいと言われています。会員増強のために、現会員が知り合いにもぜひ入ってほしいと誘いたくなるようにクラブの魅力アップしてほしいと思います。そのために現会員の満足度や希望、特に入会3年以内の会員がいる場合は、その人たちの意見を聞いてください。岩国RCで2019年にファイヤーサイドミーティング(炉辺会合)で意見を聞いた時には、様々な意見や不満が出てきたため、皆でクラブをより魅力的にするための対策を考えました。そして新会員に対するフォロー体制を整えるなどの対策を行いました。コロナ禍が始まったため対策は不十分ですが、若い人が活躍し活気が出てきて会員増強にもつながっています。

コロナ禍も終わり、退会していた企業からの再入会の例

も増えているなど会員拡大のチャンスは広がっています。金融機関の会員からは「転勤先は現状ではロータリーに入る対象ではないが、入りたいので紹介してほしい」、保険会社の社員からは「山口県のトップからロータリーに入りたいことを推奨されているので入りたい」など、私のところにはロータリーに入りたいという相談が増えています。

会員候補者が見つからないという課題に対しては、典型的なロータリアンである経営者に限らず、幅広い人を対象にして探してみてください。そして、その人たちが入りやすい条件を検討してください。特に40歳未満の若い人、女性、サラリーマン、定年退職者、主婦、外国人、転入者など、より幅広い人が入会しやすくする対策を検討してください。そのために、細則を見直し、家族会員、WEB会員など、会費などが異なる様々な会員種類を設けるのも一つの方法です。

一方、会員数の多いクラブでは、年会費や例会時間の異なる衛星クラブなど新クラブの設立を検討してください。当地区では初めて広島西南RCの衛星クラブである広島西南平衛RCがチャーターメンバー12名で設立が承認されました。福岡を中心とする2700地区では、すでに8つの衛星クラブが作られ、会員も増加しています。是非ほかのクラブでも設立の検討をお願いします。またローターアクトクラブの会員増強、複数クラブでの支援、大学生の入会促進、大学での新設などにも取り組んでください。

今月の表紙

錦帯橋上流の錦川で行われる岩国の夏の風物詩「錦帯橋の鵜飼」。その起源は古く約370年前と言われており、一時期中断していましたが、昭和27年(1952)に復興再開され現在まで続いています。烏帽子や腰巻など古式豊かな衣装に身をつつんだ鵜匠が巧みな手縄さばきで鵜を操る様は見事で、夜の帳にたたずむ錦帯橋と鵜船の篝火が川面を照らし、大変幽玄な光景が堪能できます。



会員増強・新クラブ結成推進月間に寄せて

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度 会員増強委員会 カウンセラー 藤中秀幸

コロナ禍の混乱も落ち着きを取戻し、クラブ活動も本来の姿に戻つつあります。しかし、このコロナ禍の3年余りに高齢化や少子化が進展し、ICTやAIの急速な発展と普及、そしてジェンダーやハラスメント等の価値観の多様化等々、私たちは大きな社会変動の波に巻き込まれています。歴史を繙いたとき、どのような文化も、例えロータリーの文化といえどもその時代を生きる人々にいかに有用かつ有益な影響をもたらすかによって、その文化の盛衰が決まっていることに気付かされます。

本年度上田文雄ガバナーは目標の一つに会員増強、クラブ文化の見直しを掲げています。具体的には①会員増強について最低1名以上でコロナ禍前の人数を目安にする。②クラブ会員の多様性推進とDEIに関する理解促進のための取組の実施。③女性会員の増加です。

当地区の会員数は1998年4,298名をピークに2023年には3,115名に減少。また世界の会員数も2002年1,243千名をピークに2023年には1,153千名に減少しています。RIは会員の減少や会員の高齢化その他の諸問題に対応するため、15年間にわたる検討の結果として2016年規定審議会において「クラブ運営の柔軟性」の導入を各クラブの判断と責任において、クラブ細則を変更することにより実施できることを認めました。これは例会方法、会員資格、クラブへの参加方法などについてクラブが決定できる柔軟性が多ければ多いほど、クラブに活気が生まれ、成長する傾向があること、更には例会の方法や頻度を柔軟に決めることのできるクラブは、入会者が集まりやすく、会員の参加が促され、新会員と現会員のモチベーションが高まることから導入されたもので、不易流行の精神でロータリーの中核的価値観や4つのテスト等ロータリーの

絶対的価値観は守るものとされました。この大幅な変更は、当初違和感をもたれたものの次第に活用されつつあるようです。

因みに、例会開催について地区会員増強委員会がアンケート調査を行ったところ、毎週実施しているクラブが50クラブであるのに対し、22クラブが祝日のある週は休会にする、若しくは月3回の開催にする等、各クラブの事情により柔軟に対応し、月平均の例会開催日数は、6年間の平均で3.01日となっています。「クラブ運営の柔軟性」には、例会の頻度、形式、出席に関する柔軟性の他、会員種類に関する柔軟性等、クラブ運営のヒントになる事項が数多く掲載されています。活発なロータリー活動を展開するうえにおいても是非とも活用して頂ければと思います。

最後に、上田文雄ガバナーの目標の一つである衛星クラブ設立の推進です。今年、広島西南平和RSCが当地区初めての衛星クラブとして認証されました。衛星クラブは8名の会員で結成可能で、既存のロータリークラブとは異なる環境(例会時間、会場、形式等)で社会奉仕ができるチャンスを地域の人々やロータリアンに提供できます。そして通常のロータリークラブと同様、例会を開催し、細則と理事会を設け、地域社会で奉仕活動を行います。また、ロータリークラブが衛星クラブのスポンサーとなり助言や支援を行います。衛星クラブの会員はロータリアンと見なされ、正式にはスポンサークラブの会員となります。志のある退職者や若い方々(会員の後継者や会社の中堅幹部そして女性経営者の方々等)の受け皿として本年2月の時点で全国45クラブが設立され、現在注目を集めている組織です。私たちが研鑽を積みながら衛星クラブの普及に努め、会員増強に協力する所存です。

会長・幹事部門

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度
地区代表幹事

伊藤 進吾



2024-25年度に向けて地区研修・協議会が、4月21日(日)広島国際会議場にて開催されました。参加者は地区役員・委員、地区内クラブ会長・幹事等総数約800名。

午後1時に開会。合同本会議第1部は、開会セレモニーに続き第3地域コーディネーター瀧澤功治氏による基調講演。分科会は会長幹事や奉仕プロジェクト部門などに分かれてディスカッションが行われました。合同本会議第2部は当日のまとめと、村元実行委員長による地区大会PRが行われ、地区研修・協議会を終了。4時間と短時間ではありましたが、豊富且つ密度の高い内容で次年度開始に向けた情報共有ができました。

その後、ホテルグランヴィア広島に移動、懇親会が大いに盛り上がったことは言うまでもありません。

公共イメージ部門

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度
公共イメージ委員会 委員長

前田 宏行



今年度の基本方針である、1.地区・クラブのホームページ等による情報発信促進並びに地区ホームページの改定検討 2.ロータリーデーでの宣伝、およびロータリーの友への投稿 3.クラブ及び会員のデジタル化推進、ガバナー月信のPDF配信支援 4.マイロータリーの登録推進、ラーニングセンターの受講促進の4項目について説明を行い、昨年度より引き続き行ったアンケート調査の結果報告の後、高島IT委員長(岩国RC)並びに、雑誌「ロータリーの友」の鈴木委員長(岩国RC)より各委員会の説明を頂きました。

また本年度は講師として、第3地域公共イメージコーディネーター丸尾研一氏に卓話を頂き、質疑応答の後、カウンセラーの前田 茂パストガバナー(三次RC)より講評を頂き、公共イメージ部門の分科会研修を終了いたしました。

クラブ管理運営部門

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度
クラブ管理運営委員会 委員長

藤本 修久



今年度はテーマを2つ掲げさせて頂きました。【①クラブ運営の活性化策の検討】については石川カウンセラーより「クラブ戦略計画の重要性」について講話を頂き、【②クラブでのDEIの推進】については、昨年度行われた第52回ロータリー研究会の中の「DEIを進展させよう」というセッションのDVDを見て頂きました。各クラブに行った事前アンケートでは、DEIの推進について検討した事があるクラブが16クラブと非常に少ない現状があり、どのように分かりやすく伝えるかが重要だと考えました。DVDでは各地の現職ガバナーや直前ガバナーの分かりやすい説明と解釈で、参加された方から非常に分かりやすかったとお言葉を頂きました。今後のクラブ運営に反映して頂ければありがたいと思います。

会員増強部門

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度
会員増強委員会 委員長

米重 尊雅



会員増強部門の分科会では各クラブより増強に関することを事前アンケートで回答いただき、それに基づいて開催しました。まず増強の新たな手法として取り入れられている衛星クラブの設立や運営状況を他地区の事例をもとにカウンセラーの藤中パストガバナーにご講話いただき、アンケート結果を発表したのちに、各クラブでの増強に対する取り組みや課題を題材にグループディスカッションを行いました。参加された皆様の増強に対する意識の高さと、前向きな姿勢で非常に意義ある議論が交わされたと思われました。会員増強は各クラブの最重要課題です。地区会員増強委員会では各クラブの会員増強が少しでも成功するよう、サポート役として努めて参りますので一年間どうぞ宜しくお願い致します。



奉仕プロジェクト①(職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕)部門

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度
奉仕プロジェクト委員会 委員長

山本 茂男



地区内各クラブの昨年度の事業実施状況と今年度の事業実施予定をアンケートに回答頂き、取りまとめた資料を参考資料として当日配布させて頂きました。その中で各々の奉仕部門から1クラブずつ選考し、広島安芸、広島南、西条の3つのクラブから事例の発表を頂きました。最後に今年度カウンセラーの井内直前ガバナーより総評を頂き、今後の奉仕活動にとっても参考になったと思います。

今年度は上田ガバナーの信条を基に国内外の問題に対しロータリークラブでできる事業がより活発に行われることを願います。皆様のご協力お願い致します。

奉仕プロジェクト②(青少年奉仕)部門

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度
青少年奉仕委員会 委員長

末河 聡



青少年奉仕委員長を仰せつかり、右も左もわからない状態でしたが、地区協を迎えるにあたり、多くのメンバーにお手伝いを頂き、なんとか終えることが出来ました。

PETSがあったおかげで他の青少年関係の委員長とも地区協当日の流れや、時間配分も共有することが出来ました。また青少年関係の分科会においても杉川カウンセラーのセミナーで危機管理における重要項目等も理解することが出来たのではないかと思います。昨今のコンプライアンス意識の高まりに、各クラブの青少年担当の方にも十分にご理解いただくことが出来たのではないかと思います。またローターアクトやインターアクトの活動、青少年交換プログラムにも深い理解の時間となったと考えます。つたない設営になってしまいましたが、ご参加いただいた方にはまことに感謝いたします。

ロータリー財団部門

国際ロータリー第2710地区 2019-25年度
ロータリー財団委員会 委員長

山本 清



地区現況報告、ロータリーカードについて、地区補助金活動報告、地区補助金・グローバル補助金の説明の後、現在はフランスで政府公認ガイドとして活躍しておられます元地区補助金奨学生・近藤桃乃様、そして現在国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)でパレスチナ難民を対象にした医療や教育など多様な支援を実施しておられます元グローバル補助金奨学生・小田佳世様からのビデオレターを見て頂きました。続いて、これから海外で勉強してさらに素晴らしい社会人になられます2024-25年度グローバル補助金奨学生・小林萌子様、磯部由美様、地区補助金奨学生・久保尚美様から自己紹介をして頂き、最後に昨年好評でした地区補助金、グローバル補助金に関するクイズで締めさせて頂きました。上記の内容を参考に沢山の財団奨学生の推薦、そして人道的プロジェクトを実施して頂き、世界で良いことをして感動を味わって頂く事を期待しつつ報告とさせて頂きます。

米山記念奨学会部門

国際ロータリー第2710地区 2024-27年度
米山記念奨学会委員会 委員長

廣田 昭



地区内60余名の次年度クラブ米山委員長の皆さまにお集まりいただき、奨学会制作の動画(15分程度)視聴や、米山記念奨学生の李東宇さんとカウンセラーの堀北美津子さん(山口南RC)の体験報告を通じて、当奨学金制度の目的やオリジナリティを確認。10月の米山月間等を利用して、地区目標平均寄付額である「16,000円/人」の達成に向けて、各クラブのロータリアンに米山奨学事業への理解と協力をお願いしました。併せて、米山学友会(奨学金の支給を終了した米山奨学生は学友会の会員となります)の説明も行い、学友会との連携の重要性も確認しました。



「ロータリーの友」オリエンテーション報告

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度 雑誌「ロータリーの友」委員長 鈴木 義治

2024年3月21日、「ロータリーの友」地区代表委員のオリエンテーションが東京・ビジョンセンター浜松町において、約100名の関係者が参集し開催されました。

『友』は、RIの機関誌として果たす役割(大きな変化の方向性を伝えること)と、地域雑誌として果たす役割(地域社会に即したニーズやプロジェクトの紹介、情報の提供)を意識し、その両面において、国内ロータリアンに「学び・考える」をテーマに、そのためのきっかけを提供していくことを目指しております。

会議は、RI理事のご挨拶、ロータリーの友の役職員の

紹介、委員会方針の説明に続き、①地区代表委員の役割、②レポートの書き方、③アーカイブ・電子版、④広告、⑤2024-25年度編集企画の説明など、地区代表委員としてこれからの任務について説明を受けました。

また、雑誌への投稿の促進と共に、投稿への注意事項を教えていただき、特に著作権と肖像権の取り扱いに関しては慎重を期すべきことを学ぶ良い機会となりました。

『友』は、全国のロータリアンの投稿によってその多くを支えられております。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

ロータリー財団寄付のお願い

■2024-25年度地区ロータリー財団寄付目標

年次基金	150ドル以上 /1名あたり
恒久基金	ベネファクター1名以上/クラブ または1,000ドル以上/クラブ
ポリオプラス	30ドル以上 /1名あたり



国際ロータリー第2710地区 2019-25年度
ロータリー財団委員会 委員長

山本 清

■ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)へ入会しませんか

PHSとは、毎年1,000ドル以上を年次基金、ポリオプラス基金、財団が承認した補助金のいずれかに寄付していただけるロータリー会員とロータリー財団支援者を認証するものです。

PHSに関する情報は以下のURLをご参照ください。

<https://www.rotary.org/ja/about-rotary/history/paul-harris-society>

■ロータリーカードを使用してポリオプラスに寄付(利用額の0.3%)してみませんか

オリコカード <https://www.orico.co.jp/merchant/rotary/>

ダイナースクラブ https://www.diners.co.jp/ja/entry_form/lp/rotary/index.html



皆様のご協力をお願いいたします。



国際ロータリー第 2710 地区 新会員紹介



大本 理恵
宇部RC
2024年6月6日
商業銀行



門田 悦秀
防府南RC
2024年7月4日
不動産業



島田 一道
防府南RC
2024年7月4日
幼稚園教育



蔵重 宏昭
山口南RC
2024年6月21日
宗教



松村 努
山口南RC
2024年7月4日
旅行斡旋



浦部 大輔
徳山RC
2024年5月16日
証券業



渡邊 康弘
徳山RC
2024年5月16日
商業銀行



横山 孝
柳井RC
2024年7月2日
電気工事



山根 誠一郎
広島RC
2024年6月11日
木材配布



二宮 俊幸
広島東RC
2024年6月5日
産業機械製造



宮内 邦枝
広島城南RC
2024年7月5日
港湾土木



森本 華苗
呉RC
2024年4月25日
損害保険



藤岡 尚志
呉RC
2024年6月13日
税理士



安藤 由紀
三原RC
2024年6月18日
司法書士



荒井 貴史
尾道RC
2024年6月14日
大学



土井 康稔
尾道RC
2024年6月14日
商業銀行



西山 文男
尾道RC
2024年6月14日
新聞発行



藤村 浩司
尾道RC
2024年4月5日
電気事業



岩田 浩一
尾道東RC
2024年6月4日
情報処理



神原 正教
福山RC
2024年6月24日
高齢者福祉事業



金川 仁士
福山RC
2024年7月8日
ソフトウェア



豊田 和之
福山東RC
2024年7月3日
厨房設備設計販売



長谷 英生
福山REC2710
2024年7月1日
製造業



佐藤 博文
福山赤坂RC
2024年7月2日
建築設計



荻谷 友之
福山北RC
2024年6月7日
仏教



濱本 悠世
福山北RC
2024年6月21日
広告デザイン



西迫 亨
福山北RC
2024年6月21日
土木建設業



竹信 勝利
福山西RC
2024年6月4日
建築業



柚木 圭
福山西RC
2024年7月1日
通信販売業

謹んで哀悼の意を表します



庄原RC
故 角田 守 殿 2024年7月2日 ご逝去(享年75歳)

ロータリー歴

1994-95 年度 会長
2010-11 年度 地区米山委員長
2022-23 年度 会長

ポール・ハリス・フェロー +1
ベネファクター
第6回米山功労者マルチプル

職業分類/建設業

国際ロータリー第2710地区 2023-24年度会員増減・出席率(2024年6月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
1	長門	96.09	21	23	3	3	1
	下関	69.38	45	43	2	5	7
	下関中央	75.09	40	42	6	4	2
	下関東	75.18	62	66	5	7	3
	下関北	73.63	65	54	4	3	14
	下関西	85.06	31	34	1	6	3
	計	79.07	264	262	21	28	30
2	萩	97.58	49	46	3	2	5
	萩東	95.94	24	24	1	3	3
	美祢	82.42	19	20	1	3	2
	小野田	83.74	33	34	2	2	1
	宇部	92.19	43	39	4	2	6
	宇部東	74.52	10	9	1	0	1
	宇部西	90.78	50	47	4	3	6
	計	88.17	228	219	16	15	24
3	防府	87.35	50	53	1	9	6
	防府北	89.49	22	24	4	5	3
	防府南	84.04	45	44	9	2	3
	山口	88.13	40	46	5	12	6
	山口県央	89.23	26	25	1	2	3
	山口南	94.47	40	40	8	6	6
	計	88.79	223	232	28	36	27
4	光	79.42	51	53	3	5	3
	周南西	85.51	57	54	6	6	9
	徳山	99.25	44	42	2	6	8
	徳山セントラル	77.40	22	20	1	0	2
	徳山東	88.73	43	41	1	2	4
計	86.06	217	210	13	19	26	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
5	岩国	79.33	62	66	0	9	5
	岩国中央	85.53	40	37	6	2	5
	岩国西	86.07	59	60	5	3	2
	柳井	99.80	28	27	2	4	5
	柳井西	97.26	25	26	6	3	2
	計	89.60	214	216	19	21	19
6	広島	98.78	113	121	2	24	16
	広島安芸	98.37	41	39	3	1	3
	広島安佐	87.16	17	15	1	1	3
	広島東	96.50	108	111	10	13	10
	広島北	99.85	104	101	0	4	7
	広島陵北	91.85	48	45	2	1	4
	大竹	84.60	27	27	0	3	3
計	93.87	458	459	18	47	46	
7	広島中央	100.00	72	69	6	2	5
	広島廿日市	91.46	20	25	2	5	0
	広島城南	99.71	40	41	3	1	0
	広島南	100.00	87	83	0	2	6
	広島東南	100.00	93	89	11	10	14
	広島西南	94.56	63	58	1	5	10
	広島西	100.00	89	89	5	2	2
計	97.96	464	454	28	27	37	
8	江田島	93.81	18	17	0	0	1
	東広島	89.20	22	22	2	1	1
	東広島21	86.87	16	15	4	2	3
	呉	86.70	73	74	4	9	8
	呉東	86.50	32	30	2	1	3
	呉南	89.27	56	51	2	1	6
	西条	96.09	38	39	1	6	5
計	89.78	255	248	15	20	27	

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
9	広島空港	80.59	28	26	2	0	2
	因島	97.21	16	16	0	2	2
	三原	90.76	49	50	1	5	4
	尾道	73.53	80	79	2	5	6
	尾道東	90.92	49	48	7	2	3
	竹原	80.35	11	10	2	1	2
	計	85.56	233	229	14	15	19
10	府中	92.64	17	13	2	0	4
	福山	91.60	86	86	2	9	9
	福山東	74.66	42	39	2	0	3
	福山丸之内	87.45	29	26	1	3	6
	鞆の浦	84.38	21	16	0	0	5
	福山REC2710*	100.00	8	7	1	2	3
	計	88.46	203	187	8	14	30
11	福山赤坂	70.55	52	52	4	2	2
	福山北	94.31	30	33	2	5	2
	福山南	74.55	56	57	2	6	5
	福山西	87.02	36	39	5	7	4
	松永	90.23	49	52	4	6	3
	計	83.33	223	233	17	26	16
12	吉舎	85.63	10	10	0	0	0
	三次	83.34	38	40	1	4	2
	三次中央	91.73	34	36	5	2	0
	庄原	94.84	37	29	3	0	8
	東城	79.61	14	14	1	1	1
計	87.03	133	129	10	7	11	
第2710地区計	87.88	3115	3078	207	275	312	

*正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」

2024-25年度 国際ロータリー第2710地区

地区大会 in 岩国

2024.10/25[金]・26[土]・27[日]

行動しよう
未来のために。

Rotary District 2710

地区大会 前日 10/25 [金] ■和木ゴルフ倶楽部

◎記念ゴルフ大会

地区大会 1日目 10/26 [土] ■岩国国際観光ホテル

◎大会委員会 ◎会長・幹事会
◎基調講演：江守正多氏
東京大学未来ビジョン研究センター教授

◎RI会長代理歓迎晩餐会

地区大会 2日目 10/27 [日] ■大会/シンフォニア岩国 ■懇親会/岩国国際観光ホテル

◎青少年とロータリーの時間 (10:00~)
◎本会議 (12:50~)
◎記念講演：吉藤オリイ氏 (14:15~)
株式会社オリイ研究所 所長

◎懇親会 (17:30~)

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度ガバナー 上田文雄

ホストクラブ 岩国ロータリークラブ
コホストクラブ ■岩国西ロータリークラブ ■岩国中央ロータリークラブ ■柳井ロータリークラブ ■柳井西ロータリークラブ